

神奈川県スポーツ推進条例の見直しについて

神奈川県スポーツ推進条例（以下「本条例」という。）の附則において「この条例の施行の日から起算して5年を経過するごとに、この条例の施行の状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。」とされている。

今回、本条例について見直しを行ったので、その結果を報告する。

(1) 対象条例

神奈川県スポーツ推進条例

(2) 概要

スポーツ推進についての基本理念や施策の基本となる事項を定めている。

(3) 見直しの検討

県の条例を常に時代に合致したものとすることを目的として、一定期間ごとに条例の見直しを行う全庁的な仕組みを定める「神奈川県条例の見直しに関する要綱」により、必要性、有効性、効率性、基本方針適合性、適法性の5つの視点から見直しを行った。

(4) 見直しの結果

本条例の制定趣旨、上記対象期間5年間の施行状況及び社会状況を考慮し、見直しを行った結果、現行条例の運用上の課題は見受けられず、現時点では改正・廃止の必要はない。

見直し結果	必要性	県民の誰もが生涯にわたりスポーツを楽しめる社会の実現は、県民の心身の健全な発達、健康で明るく豊かな生活及び活力ある地域社会の実現に向けて、引き続き必要性が高い。
	有効性	県民の誰もが生涯にわたりスポーツを楽しめる社会の実現に向けて、本条例に掲げる各施策を実施することにより、スポーツの推進を図っている。 また、本条例第5条に基づきスポーツ推進計画を策定し、施策の具体的な内容や数値目標を定めて効果的に推進しており、有効に機能している。

見直し結果 (続き)	効率性	<p>本条例第5条に基づきスポーツ推進計画を定め、スポーツ推進審議会や広く県民等から意見を聴いた上で計画的に推進している。</p> <p>また、当該計画に沿った施策の実施結果について、総合評価やスポーツ推進審議会による審議を行っており、効率的に推進している。</p>
	基本方針適合性	<p>本条例に基づく施策は、「かながわグランドデザイン第3期実施計画」のプロジェクト16「スポーツ」に合致するものであり、県政の基本方針に適合している。</p>
	適法性	<p>スポーツ基本法の趣旨に沿っており、憲法や法令に違反しない。</p>